

令和6年(2024年)7月22日
日本保育保健協議会
事故予防・安全対策委員会

水筒による事故(傷害)への注意喚起

暑さが続く夏、熱中症対策での水分補給は重要です。外出時や登園時に水筒を持ち歩く機会が増えると思います。子どもが水筒を首や肩からさげていると転倒すると重大事故(傷害)につながる場合があります。

2023年8月25日、消費者庁が子ども安全メール「水筒を持ち歩くときの転倒事故に注意!」を公表しています¹⁾。小児科学会の Injury Alert(傷害速報)でも2015年と2020年に起きた登校中の水筒による腓外傷が報告されています。²⁾³⁾お腹は胸のように骨で守られておらず、内臓は外からの強い衝撃で損傷を受けやすいです。転倒した時、水筒が立った状態だと大きな事故(傷害)につながる可能性があります。

また、紐が首に巻き付いて窒息した症例も報告されています。⁴⁾

子どもに水筒を持たせるときの注意

1. 水筒を持ち歩くときは、首や肩からさげない
2. 保護者が持つか、サブバッグ等に入れる
3. 水筒を持って走ったり、遊んだりしない

水筒を持って転倒した時の対応

1. お腹をぶつけた時は、1日安静にさせて様子をみます
2. 次のような場合は、医療機関を受診させます
 - 1) 嘔吐した
 - 2) ぶつけた跡がついている
 - 3) 顔色が悪い
 - 4) 痛みが続く
 - 5) お口の周り(歯や頬)をぶつけた

1) 消費者庁. 子ども安全メール from 消費者庁 Vol.635 水筒を持ち歩くときの転倒事故に注意!

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/project_001/mail/20230825/

2) 日本小児科学会 子どもの生活環境改善委員会 Injury Alert (傷害速報):No.59 水筒による腓外傷

<https://www.jpeds.or.jp/modules/injuryalert/index.php?did=73>

3) 日本小児科学会 子どもの生活環境改善委員会 Injury Alert (傷害速報):No.59 水筒による腓外傷 (類似事例1)

https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/injuryalert/0059_example1.pdf

4) 日本小児科学会 子どもの生活環境改善委員会 Injury Alert (傷害速報) 水筒の紐が遊具に引っかかったことによる縊頸 (No.31 フード付きパーカーによる縊頸の類似事例1)

http://www.jpeds.or.jp/uploads/files/injuryalert/0031_example1.pdf

* 縊頸 (いけい) = 首吊り

『頸部に巻き付けた索状物に自重をかけることで頸部を圧迫させること』

消費者庁



Injury Alert (傷害速報)

